令和８年１０月７日

横田基地における演習の実施等について

横田基地広報部より以下のとおり情報提供がありましたので、お知らせいたします。

【情報提供内容】

１　演習の名称

ビバリー・モーニング　２７－０１

２　実施期間

令和８年１０月１４日（水）～同年１０月２４日（土）

（土日含む２４時間体制）

３　目的

・地域における航空機運用の即応態勢の確認
・横田基地の全体的な即応態勢の確認

４　内容等

〇航空機の運用について

・通常の飛行運用時間内に航空機を運用する予定がある。
・ＣＶ－２２が参加する予定はない。

〇ＰＡＳ、煙幕及びＧＢＳの使用について

・ＰＡＳ：音声及びサイレンを含め、定期的に使用する予定がある。
・煙　幕：適時使用する予定がある。
・ＧＢＳ：使用する予定はない。

５　その他

・ＰＡＳによる影響及び飛行運用の増加を除いては、近隣への影響は予見されない。
・ゲート閉鎖は最小限に留めて実施されるが、周辺の道路交通への重大な影響は予見されない。
・人員降下訓練を実施する予定はない。
・上記演習の予定は、任務所要により変更となる可能性がある。
・演習終了の通報を行う予定がある。

6　北関東防衛局における対応

北関東防衛局から米軍に対し、当該演習の実施に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、日米合同委員会合意を遵守し、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう配慮を申し入れた。

（参考）

・ＰＡＳ(Public Address System)：パブリック・アドレス・システム
　大音響の出る特殊なスピーカを使用し、サイレンや広報を行なう。

・ＧＢＳ(Ground Burst Simulator)：グラウンド・バースト・シミュレーター
　地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。

以上